2から3ページ

教育総合センターのスティーム教育講座

スティーム教育講座のご案内

毎週土曜日と夏休み　冬休み　春休みの期間に、教育総合センター1階　らぼラボ　で　スティーム教育講座　を実施します。（日曜日　祝日　年末年始（12月29日～1月3日）を除く。）

参加対象者は、区内在住　在学　在園の就学前のお子さんから中学生までで、講座の内容によって異なります。

講座は、応募フォームでの申し込みになります。二次元コードからスティーム教育講座のホームページに移りますので、ご希望の講座内容をご確認いただきお申し込みください。

各講座では、スティームの5つの観点を総合的に取り入れて、探究的な学びを実体験できます。

サイエンス（科学）

身近なものから宇宙まで、実験や観測で性質を知ろう

テクノロジー（技術）

物事の処理　方法　手段を論理的に考えて使いこなそう

エンジニアリング（工学）

仕組みを理解して、思い通りに動くモノを作ろう

アート（芸術）

自由な発想や創造をみんなに伝わるように表現しよう

マセマティクス（数学）

数　量　図形　構造などの法則を知って役立てよう

S　性質を知ろう

東京学芸大学附属高スーパーサイエンス教室

高校生のお兄さんお姉さんの指導の下、割れないシャボン玉やスライムづくりなどいろいろな楽しい実験を体験しました。

参加者の声

砂糖を入れるとシャボン玉が割れにくくなることを知った。

いろいろやってみて、うまくできた。

T　使いこなそう

メカトロウィーゴをプログラムし迷路を攻略しよう

ロボットに　前に進む　右に曲がる　ダンスする　などの動きをプログラムして、障害物をよけながらゴールをめざしました。

参加者の声

ゴールまで行って、達成感があった。

いろんな動きをするロボットを動かせてよかった。

E　仕組みを知ろう

クレーンの秘密　滑車のはたらき

手作りの実験機で滑車のはたらきを体験してその仕組みと原理を学びました。

参加者の声

滑車の原理を知り、普段使っているエレベーターの仕組みが分かった。

支えている糸の量によって、感じる重さが変わることが一番勉強になった。

S　性質を知ろう

A　表現しよう

手作りプラネタリウムで星空散策

好きな日時の夜空を再現できるプラネタリウムを作り、実際に投影してみて、宇宙の理解を深めました。

参加者の声

プラネタリウムを作って、星のことも分かってよかった。

プラネタリウムの仕組みを知ることができてよかった。

A　表現しよう

等身大の好きなモノを作ろう

恐竜やぬいぐるみ、お花など自分が大好きなモノを自分と同じ大きさのダンボールで切りとって大きな絵で表現しました。

参加者の声

親子で大きな工作をできることが大変よかった。

これだけのサイズのものを作る機会はなかなかない。

M　法則を知ろう

素数をさがせ

素数の基本　3　の倍数の見つけ方を学んだ後に、スパイのように暗号を作って解読し、数字の不思議を楽しみました。

各講座に示したS　T　E　A　Mの記号は要素のひとつにすぎません。スティーム教育講座では、さまざまな分野の知識や技能を総合的に活用して課題解決をめざします。

夏休み期間の講座について　7月21日から8月31日までは毎日実施します。（日曜日　祝日を除く。）

講座の例

スクラッチでアニメーションを作ろう（小学校4年生から小学校6年生）

ミクロの世界を感じよう（小学校4年生から小学校6年生）

東京学芸大学附属高スーパーサイエンス教室（小学校3年生から小学校6年生）

CMディレクターになろう　2日間連続講座（小学校5年生から中学校3年生）

地図でプログラミング　避難所までのルートを考えよう（小学校3年生から小学校6年生）

アメリカザリガニから考える環境科学教育（小学生から中学生）

気象データを使ったデータ分析（小学校5年生から中学生）ほか

タイトルは変更になる場合があります。

問い合わせ先　乳幼児教育　保育支援課　電話6453-1535 ファックス6453-1534